

2010年8月

鶴原製薬株式会社

バフロキサール錠 100mg 使用上の注意改訂のお知らせ バフロキサール錠 200mg

拝啓、時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、平成22年8月10日付厚生労働省医薬食品局安全対策課事務連絡及び自主改訂によりバフロキサール錠 100mg・バフロキサール錠 200mg の使用上の注意を下記のとおり改訂致しましたのでご連絡申し上げます。

今後のご使用に際しましては、新しい〔使用上の注意〕をご参照下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 「(1) 慎重投与」の項を下記のとおり改訂致します。

(_____部：事務連絡、 _____部自主改訂)

改訂後	改訂前
(1) 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること) 1) 高度の腎障害のある患者〔高い血中濃度が持続するので、投与量を減ずるか、投与間隔をあけて投与すること。〕 2) てんかん等の痙攣性疾患又はこれらの既往歴のある患者〔痙攣を起こすことがある。〕 3) <u>重症筋無力症の患者〔症状を悪化させることがある。〕</u> 4) 高齢者(「高齢者への投与」の項参照)	(1) 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること) 1) 高度の腎障害のある患者〔高い血中濃度が持続するので、投与量を減ずるか、投与間隔をあけて投与すること。〕 2) てんかん等の痙攣性疾患又はこれらの既往歴のある患者〔痙攣を起こすことがある。〕 3) 高齢者(「高齢者への投与」の項参照)

以上